

**2019 年度**  
**竹早教員保育士養成所**  
**免許状更新講習**  
**受講案内**

**学校法人 竹早学園**

**竹早教員保育士養成所**

(幼稚園教員・保育士科 2年課程・男女共学)

〒112 - 0002 東京都文京区小石川 4 - 1 - 20

TEL 03 - 3811 - 7251 FAX 03 - 3811 - 7253

ホームページ <https://www.takehaya.ac.jp>

E - mail [jimukyoku@takehaya.ac.jp](mailto:jimukyoku@takehaya.ac.jp)

# 竹早教員保育士養成所免許状更新講習

## 1. 受講資格

2007年6月の改正教育職員免許法の成立により、2009年4月から教員免許更新制が導入されました。これにより、2009年3月31日までに授与された教育職員免許状を持っている現職教員等の方々については、生年月日ごとに定められた修了確認期限、2009年4月以降に教員免許状を授与された方には免許状記載の修了確認期限までに30時間以上の免許状更新講習の課程を修了し、必要な手続きを行うことが求められます。

また、法改正に伴い2016年度より必修領域6時間、選択必修領域6時間、選択領域18時間となりました。

### 2019年度免許状更新講習を受講できる方

#### ◇生年月日が

昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生まれ

昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生まれ

昭和59年4月2日以降生まれ

の方で、2009（平成21）年3月31日までに授与された免許状を有し  
修了確認期限が2020年3月31日の方

#### ◇第1グループの期間内に免許状を更新した方で

修了確認期限が2021年3月31日の方

#### ◇新免許状所持者で

「有効期間の満了の日」が2020年3月31日、もしくは2021年3月31日の方

※なお、受講対象者の詳細につきましては、文部科学省免許状更新講習ホームページを必ずご確認の上、お申し込みください。

### 3. 開講する講習内容【開講時間割は別表】

#### (1) 必修領域（「教育の最新事情」6時間）【A講習】

教職についての省察並びに子どもの変化

教育政策の動向及び学校内外における連携協力についての理解に関する事項  
についての講習

- ① 幼稚園及び教員を取り巻く最新の状況の考察
- ② 子どもの発達及び生活課題（特別支援教育を含む）

#### (2) 選択必修領域（6時間）【B講習】

- ① 幼小連携における教育課題とその対応
- ② 学校の安全上の課題とその対応
- ③ 学校、家庭並びに地域の連携及び協働

#### (3) 選択領域（「教員の資質の向上と指導法の研究」18時間）【C講習】

教科指導、生徒指導、その他教育の充実に関する事項についての講習

- ① 食を取り巻く環境を考える
- ② 心と体の健康づくり
- ③ 子どもの生活と音楽表現
- ④ 幼稚園における遊びと教材の研究
- ⑤ 人間関係づくり

#### (4) 講座の履修

- ① 必修講習【A講習】は、6時間単位で履習する
- ② 選択必修【B講習】は、6時間単位で履修する
- ③ 選択講習【C講習】は、18時間単位で履習する

### 4. 募集人員

#### (1) 必修講習

【A-1期】 2019年 6月 8日（土）……80名

【A-2期】 2019年 8月23日（金）……80名

#### (2) 選択必修

【B-1期】 2019年 6月15日（土）……50名（各講習）

【B-2期】 2019年 8月24日（土）……50名（各講習）

#### (2) 選択講習

【C-1期】 2019年8月5日（月）6日（火）7日（水）8日（木）…50名

【C-2期】 2019年10月19日(土)・10月26日(土)  
 11月 9日(土)・11月16日(土) } …50名

※ 各期において、受講者数が少数の場合、開講を取り止めるか、同一講習の別の講座への異動をお願いすることがあります。  
 (これらの場合、確認の連絡を行います)

## 5. 受講申込期間

	講習開講日	受講申込期間	受講料振込期限
必修講習 【A-1】	2019年6月8日(土)	2019年4月16日(火)～ 5月21日(火)	2019年5月28日(火)
必修講習 【A-2】	2019年8月23日(金)	2019年4月16日(火)～ 7月5日(金)	2019年7月11日(木)
選択必修 【B-1】	2019年6月15日(土)	2019年4月16日(火)～ 5月21日(火)	2019年5月28日(火)
選択必修 【B-2】	2019年8月24日(土)	2019年4月16日(火)～ 7月5日(金)	2019年7月11日(木)
選択講習 【C-1】	2019年8月5日(月) 2019年8月6日(火) 2019年8月7日(水) 2019年8月8日(木)	2019年4月16日(火)～ 7月5日(金)	2019年7月11日(木)
選択講習 【C-2】	2019年10月19日(土) 2019年10月26日(土) 2019年11月9日(土) 2019年11月16日(土)	2019年4月16日(火)～ 7月5日(金)	2019年7月11日(木)

## 6. 受講料

必修領域講習	【A講習】	6時間	6,000円
選択必修領域講習	【B講習】	6時間	6,000円
選択領域講習	【C講習】	18時間	20,000円

※ 竹早教員保育士養成所で30時間受講する場合は総計32,000円となります。  
 ※ 講座によってはテキスト代、教材費を実費で徴収します。

## 7. 授業時間帯の例

1時限	2時限	昼休み	3時限	4時限
8:50	10:30	12:00	12:50	14:30
~	~	~	~	~
10:20	12:00	12:50	14:20	16:00

## 8. 開講スケジュール

### <必修領域 6時間>【A講習】 主な受講対象者：全ての学校種（教諭）

幼稚園及び教員を取り巻く最新の教育の動きについての理解を図るとともに、教員が自らの教職生活を振り返り自己を変革させようという意欲の喚起の機会とする。

1. 幼稚園及び教員を取り巻く最新の状況の考察 齊藤 光一
2. 子どもの発達及び生活課題（特別支援教育を含む）中西 都

### <選択必修領域 6時間>【B講習】 主な受講対象者：幼稚園教諭・小学校教諭

1. 幼小連携における教育課題とその対応 安西 豪行  
(学習指導要領の改訂の動向等・学校を巡る近年の状況の変化)
2. 学校の安全上の課題とその対応 海東 元治  
(様々な問題に対する組織的対応の必要性・学校における危機管理上の課題)
3. 学校、家庭並びに地域の連携及び協働 相澤千枝子

### <選択領域 18時間>【C講習】 主な受講対象者：幼稚園教諭

(1・2の講習と★3・4・5から2つを選択する)

幼児期における教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な営みである。このため、教員は幼児との信頼関係を築き幼児によりよい教育活動を創造し提供することが求められていることを踏まえて教育の充実に取り組む。

1. 食を取り巻く環境を考える 加藤 和子
2. 心と体の健康づくり 佐藤 廣子
3. 子どもの生活と音楽表現 赤津 裕子
- ★4. 幼稚園における遊びと教材の研究 清水 道代
5. 人間関係づくり 中村香津美

※講師は変更になることがあります。

## 9. 修了認定試験

試験の結果が一定の到達基準に達している方に、修了認定を行い、「免許状更新講習修了証明書又は、履修証明書」を発行します。

## 10. 会場

竹早教員保育士養成所

〒112-0002 東京都文京区小石川4-1-20

TEL 03-3811-7251

**東京メトロ** 丸の内線 茗荷谷駅・後楽園駅 下車／徒歩約11分  
南北線 後楽園駅

**都営地下鉄** 三田線・大江戸線 春日駅下車／徒歩11分

**都バス** 大塚駅南口（錦糸町行）  
池袋駅東口（東京ドームシティ行）  
御徒町駅（大塚駅行） } 春日2丁目下車 直ぐ

### 11. お申し込みについて

- (1) 本校のホームページ（免許状更新講習受講案内）より、申込書をプリントアウトしてください。
- (2) 申込みは必ずFAXでお願いします。（03-3811-7253）  
書類に不備がある場合には、受付順位が遅れる場合がございますので、不備のないよう、確認の上、お申込みください。  
\* FAX受付後、本申込書類発送には2週間程度時間がかかります。
- (3) 本申込書類が届いたら、必要書類をご返送ください。  
また振込先をご確認後、受講料をお振り込みください。
- (4) 入金の確認後受講票等をお送りします。

#### キャンセルについて

本申込書類の到着後、辞退される場合は早急にご連絡ください。

\* キャンセル待ちをしている方がいます。

受講料振込期限後に辞退される場合には、受講料の返金には応じられません。  
尚、受講料振り込み後、期限日までの間に辞退される場合は、受講料の中から手数料として1,000円をいただき、残金は返金いたします。

問い合わせは、できるだけFAXでお願いいたします。

#### 【問い合わせ先】

TEL 03-3811-7251

竹早教員保育士養成所

FAX 03-3811-7253

教務部長 赤津 裕子

# お申し込み方法

インターネット等で講習案内を確認し、希望する講習を選択する。

① 申込 FAX使用 (03-3811-7253)  
(4月16日(火)午前6時以降 先着順の受付)

② 結果の連絡(郵送)  
受講可能な方には本申込書類等を送付します。  
書類の受領をもって、受付完了となります。  
辞退される場合には**早急**にご連絡ください。なお、受講不可能な方にはその旨お知らせいたします。

③ 本申込(郵送)  
受講申込書(勤務先の校・園長の署名・捺印したもの)を提出してください。  
また、事前アンケートの回答も同封してください。

④ 受講料のお振り込み(銀行振込)  
送付された指定先に受講料を納入してください。(手数料は負担ください)  
※コンビニエンスストア等のATMからも送金可

⑤ 受講決定(受講申込書と入金の確認後)

⑥ 受講票・受講の手引・名札(受講証)の送付【郵送】  
ご入金の確認後、受講票・受講の手引をお届けします。  
受講票の到着を受講の決定といたします。

2019年度 竹早教員保育士養成所  
教員免許状更新講習 申込書

FAX

必ず、FAXでお送りください 03-3811-7253  
受付開始は、2019年4月16日(火) 午前6時です

ふりがな  
1. お名前

-----
-------

2. 生年月日

平・昭	年	月	日
-----	---	---	---

3. 修了確認期限

平成	年	月	日
----	---	---	---

4. 受講資格確認 確認された方は、右の□にチェックをしてください

※修了確認期限、受講資格の確認をしていない場合は、受理できません。

5. 受講希望 必修領域 ~~A-1~~ ~~A-2~~ (どちらかに○を)  
選択必修領域 ~~B-1~~ B-2 (どちらかに○を)  
選択領域 ~~C-1~~ ~~C-2~~ (どちらかに○を)

(※どこか1ヶ所でも申し込めます。締め切った講習は二重線で削除してあります。)

6. ご住所

〒 -
-----

7. TEL/FAX

--

8. Eメール

--

9. 日中可能な

連絡先(携帯電話等)

--

10. 勤務先名  
(現在の勤務先)

TEL
-----

注：現職でない方は、以前お勤めになられた(または、今後お勤めになる予定の)勤務先校  
園名(種別)を必ず明記してください。

11. お持ちの教員免許状

授与者名(都道府県名)	免許状の種類	教科又は領域	授与年月日	新・旧

※FAXの着時刻をもって先着順とします。

※A-1、B-1は、5月21日まで、それ以外は7月5日締め切りです。

(途中でも定員になり次第締め切らせていただきます)



2019年度

竹早教員保育士養成所

教員免許状更新講習時間割

学校法人竹早学園  
竹早教員保育士養成所

時間 日程	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00
	科目名	科目名	科目名	科目名
【A-1】 6月8日(土)	幼稚園及び教員を取り巻く最新の状況の考察(齊藤光一)		子どもの発達及び生活課題 (特別支援教育を含む)(中西 郁)	
【B-1】 6月15日(土)	ア 幼小連携における教育課題とその対応 (安西豪行)			
	イ 学校の安全上の課題とその対応 (海東元治)			
	ウ 学校、家庭並びに地域の連携及び協働 (相澤千枝子)			
【C-1】 8月5日(月)	食を取り巻く環境を考える(必修)(加藤和子)		心と体の健康づくり(必修)(佐藤廣子)	
【C-1】 8月6日(火)	● 人間関係づくり (中村香津美)			
【C-1】 8月7日(水)	★ 子どもの生活と音楽表現 (赤津裕子)			
【C-1】 8月8日(木)	▲ 幼稚園における遊びと教材の研究 (清水道代)			
【A-2】 8月23日(金)	幼稚園及び教員を取り巻く最新の状況の考察(齊藤光一)		子どもの発達及び生活課題 (特別支援教育を含む)(中西 郁)	
【B-2】 8月24日(土)	ア 幼小連携における教育課題とその対応 (安西豪行)			
	イ 学校の安全上の課題とその対応 (海東元治)			
	ウ 学校、家庭並びに地域の連携及び協働 (相澤千枝子)			
【C-2】 10月19日(土)	食を取り巻く環境を考える(必修)(加藤和子)		心と体の健康づくり(必修)(佐藤廣子)	
【C-2】 10月26日(土)	▲ 幼稚園における遊びと教材の研究 (清水道代)			
【C-2】 11月9日(土)	● 人間関係づくり (中村香津美)			
【C-2】 11月16日(土)	★ 子どもの生活と音楽表現 (赤津裕子)			

※C-1・C-2の選択領域講習は、第1日目(6時間)を必修とし、第2日目から4日目の間で2日間(12時間)を選択する。合計18時間の講習となる